

民医連ではたらく薬局・薬剤師のみなさまへ

2024年衆議院選挙にむけた緊急アピール

民医連ではたらく薬局・薬剤師のみなさん

衆議院議員選挙が10月15日に公示されました。与党自民党はこの間の政治と金の問題にも反省の色を見せず、憲法改悪や軍事費の増大、防衛力の強化などに固執し、国民の暮らしに寄り添うという意思が全く見られません。石川能登の震災や豪雨災害からの復興についても待ったなしの課題であるにもかかわらず、被災者にも背を向けた状態です。

薬剤部門を見ても、医薬品の供給不足の状態が長期間にわたって続いているのを放置したまま、10月から長期収載品の選定療養制度をゴリ押しし、患者負担を増大させました。病院では薬剤師が直接かかわる診療報酬が少ない状況が薬剤師の偏在や薬剤師不足に拍車をかけていますし、薬局では調剤報酬改定の影響等で経営が悪化してきており、政治の問題として考えていただきたい課題が山積しております。

総選挙は政治を変える大きなチャンスであり、わたしたち有権者の政治に対する意思表示の場です。みなさんの貴重な1票を投じましょう！



いのちと暮らしにお金を使う国へ

2024年10月16日

全日本民医連理事・薬剤師

野口 陽一

中川 直人

石井 亮